

公益財団法人 星総合病院 第33回海外研修



日程：平成29年11月25日～12月1日（フィンランド&スウェーデン）

参加者：公益財団法人 星総合病院 職員 15名

* 研修施設 *

NEUVOLA



フィンランドではどの自治体にも「ネウボラ」という子育て支援を行う施設がある。ネウボラとはフィンランド語で *neuvo*=アドバイス、*la*=場所という意味で、妊娠から出産、子どもが生まれた後も基本的には6歳まで切れ目なくサポートする総合的な支援サービスである。

KRY



KRY は APP を使用して行われる遠隔医療を提供している企業である。この企業には医師が300人ほど在籍しており、病院への通院に時間がかかっていたスウェーデンにおいて革新的な医療であり、その利用者数は年々増加している。BANK ID を用いて登録するだけで利用できるため、高齢者の利用率も高い。

PRAKTIKERTJANSTNARA



1960年創立。2012年に総合病院となり、8787人が働いている。高齢者が主に利用する慢性期～終末期を担う病院であり、終末期医療においては年間で300人以上を看取っている。現地では終末期について、スウェーデンの死生観に基づいた医療が行われており、職種間の深い連携のもと、各々の患者さんへ適切な医療が提供されている。

フィンランド・スウェーデンの思い出

フィンランド観光



フィンランド料理



タリンクシリヤライン (船) でスウェーデンへ



スウェーデンの街並



スウェーデン観光



ノーベルディナー

